



ユネスコスクール便り

令和3年2月3日

No.101 大牟田市13校スクール
担当者通信

つながりを大切にし、
かかわりを深める児童生徒の育成

ユネスコスクール・SDGs/ESD 子どもサミット が開催されました



みなと小学校からの復興への感謝と決意のメッセージ



安田昌則 教育長 挨拶



関好孝 市長 挨拶



「ユネスコスクール・ESDのまち おおむた」宣言

1月16日(土)、『ユネスコスクール・SDGs/ESD 子どもサミット』が開催されました。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、無観客での開催となりました。参加者全員が検温と手指の消毒をして臨み、子ども達の待機場所や入退場の経路も他校と接触しないように工夫され、発表が終わるごとにマイクの消毒を念入りに行うなど徹底した感染防止策がとられて実施されました。

安田教育長、関市長のご挨拶や、外務省・文部科学省からのビデオメッセージの紹介の後、「ユネスコスクール・ESDのまち おおむた」宣言が行われ、3名の教育功労者の皆様の表彰(紹介)がありました。

その後、「みんなの笑顔が輝く未来 おおむたのまちづくり」をテーマに、各校が発表を行いました。手鎌小学校の「黒崎がたいね踊り」(事前撮影)、「上内から世界へ発信!」(上内小学校)、「防災・減災をとoshたまちづくり」(橘中学校)、「お宝発見!レッツゴー!玉川探検隊」(玉川小学校)、「ジュニア民生委員・児童委員活動」(白川小学校)、「つなごう!ひろげよう!フラワータウンプロジェクト」(大正小学校・松原中学校)の発表がありました。子ども達が身近な地域を学びの場として問題を発見・解決し、学んだことを地域や世界に向けて発信した様子を豊かな表現力で発表しました。気仙沼市の子ども達からのビデオメッセージの放映、みなと小学校からの復興への感謝と決意のメッセージの発表もあり、多くの人の心がつながり、よりよい未来をともに創っていこうという気持ちを共有した子どもサミットでした。

今回のサミットの様子は、後日DVDにまとめられ、各学校に配付されます。職員研修会等で活用され、各校のESDの取組の充実のために生かしていただきたいと思ひます。



「黒崎がたいね踊り」手鎌小学校



『上内から世界へ発信!』
上内小学校



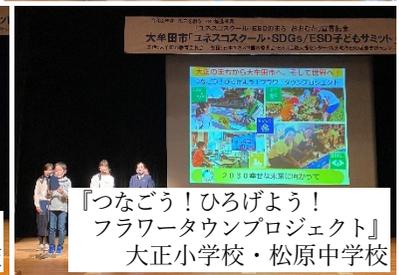
『防災・減災をとoshたまちづくり』
橘中学校



『お宝発見!レッツゴー!玉川探検隊』
玉川小学校



『ジュニア民生委員・児童委員活動』
白川小学校



『つなごう!ひろげよう!
フラワータウンプロジェクト』
大正小学校・松原中学校